

# 今こそ！笠間育ち④

安心、新鮮、おいしいを支える地元農業の紹介コーナー。  
食の安全が第一に求められ、農産物への関心もますます高まる  
今こそ、地元農家の実力発揮のとき！旬の情報をお届けします。



◀栗原伴治さん（平町）右  
・深谷聡さん（南友部）左  
栽培を始めて、まだ4・5年、20代という二人。プライベートでも親しく、地元の消防団でも一緒に頑張っています。二人でいる時はいつもぶどうの話をしているそう。10～30種もの品種栽培に取り組み、「日本一のぶどうづくり」を目指して、がんばっています。



▲美しく、おいしくなれ！  
（まだ青い巨峰）  
種類にもよりますが、ぶどうの出荷時期は7月から10月下旬。取材したお二人は、「ぶどうは自分で形を作ることができるか、まさに芸術。」と栽培の魅力を熱く、語っていました。美しく育てられたぶどうを味わってみてはいかがでしょうか？

## 若さで躍進、笠間のぶどう

笠間市のぶどう栽培農家は11軒、全体の栽培面積は12ha。他の農作物と比べて、特に目立つ数字ではありませんが、注目すべきは、農家の担い手の若さです。ぶどう栽培では、20代・30代の農業者が珍しくありません。そして、巨峰など従来の品種だけでなく、ピオーネ、ロザリオオロosso、ピッテロピアンコなど欧州系の品種も数多く、積極的に栽培されています。



ぶどうの花▶  
5月上・中旬の約10日間、ぶどうの花が咲きます。一つひとつがとても小さな花で、見た目には、「これが花？」と信じられないような気もしますが、花からはぶどうそのものの匂いがします。この時期は房の下を少し詰め、上の房を少し取っていく。それを一つずつ行い、1つのハウスを終えるには2・3日かかるそうです。

このコーナーで紹介された農産物については、本所農政課（内線525）にお問い合わせください。



## 第23回国民文化祭 いばらき2008 平成20年11月1日(土)～9日(日)

国民文化祭いばらき2008が、11月1日から9日まで、県内各地で開催されます。笠間市では、1日早く10月31日から、笠間芸術の森公園を中心に、下記のプログラムで開催します。この機会に、笠間の文化を堪能してください。

- 【笠間・炎の祭典】**
- 匠のまつり 10月31日（金）～11月3日（月）  
笠間芸術の森公園イベント広場
  - 酒と食と器展 10月31日（金）～11月3日（月）  
笠間芸術の森公園イベント広場
  - 花と器と炎展 10月31日（金）～11月9日（日）  
笠間工芸の丘、窯業指導所、笠間芸術の森公園野外ステージ
  - 国民文化祭関連特別企画展  
10月31日（金）～11月9日（日）  
笠間日動美術館、春風萬里荘、稲荷美術館、茨城県陶芸美術館

- 【ストーン文化フェスティバル】**
- いばらきストーンフェスティバル  
10月31日（金）～11月3日（月）  
笠間芸術の森公園イベント広場
  - いなだストーンエキシビジョン  
10月31日（金）～11月9日（日）  
中野組石材工業株式会社

**【問合せ先】**  
第23回国民文化祭笠間市実行委員会事務局  
生涯学習課 国民文化祭推進室内（内線72235）

### 【広報ギャラリー】 市民の皆さんの作品を募集しています

「広報かさま」では、絵画・書道・俳句・短歌・写真・イラストなど、皆さんのお気に入りの作品を紹介しています。住所・氏名（ペンネームの場合、本名も併記）を記入してお送りください。  
申込み・問合せ先：〒309-1792 笠間市中央3-2-1 笠間市役所市長公室秘書課 広報広聴グループ（内線224）

人口と世帯数（常住人口6.1現在）

●人	口	80,513人（+22人）
	男	39,388人（-12人）
	女	41,125人（+34人）
●世帯数	27,927世帯（+84世帯）	（前月比）

○広報かさまに掲載されているあなたの写真を上げます。お問合せは秘書課（内線225）まで。

○市ホームページモバイル版では、行政・災害などのさまざまな情報をお届けしています。アドレス  
<http://www.city.kasama.lg.jp/mobile/>

